

プログラム

第1日目 7月17日(水) 第1会場(5F 国際会議室)

シンポジウム1

9:00-11:00

健康・未病・疾患の“バイオと数理の融合による”謎解き
～ムーンショット型研究開発事業目標2の展望～

座長：祖父江 元 愛知医科大学理事長・学長

S1-1 時系列バイオマーカーの数理モデリングと定量的未来予測

岩見 真吾

名古屋大学大学院理学研究科 理学専攻

S1-2 がんの未病に挑む；隣がんのモデル化と統合的解析

妹尾 浩

京都大学大学院医学研究科 消化器内科学

S1-3 データから未病にアプローチする数理科学 ーグルコース・インスリン体循環数理モデリングとデータ解析ー

長山 雅晴¹, Junyong Eom¹, 上田 祐暉¹, 内海 晋弥¹, Yueyuan Gao², 水藤 寛³, 片桐 秀樹⁴

¹北海道大学電子科学研究所 附属社会創造数学研究センター, ²島根大学学術研究院 機能強化推進学系,

³東北大学材料科学高等研究所, ⁴東北大学大学院医学系研究科

S1-4 認知症モデルマウス未病期の多モダリティデータ解析とヒトとの相互トランスレーション

眞木 崇州

京都大学大学院医学研究科

S1-5 ウイルス感染症における呼吸器構成細胞の網羅的解析

澤 新一郎, 山田 大翔

九州大学生体防御医学研究所

共催：国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）ムーンショット型研究開発事業目標2

特別講演1

11:10-12:00

座長：小川 佳宏 九州大学大学院医学研究院 病態制御内科学(第三内科)

SL1 睡眠の謎に挑む：原理の追求から社会実装まで

柳沢 正史

筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構(WPI-IIS)

教育講演 1

12:40-13:40

座長：三宅 幸子 順天堂大学大学院医学研究科 免疫学

EL1 全身性エリテマトーデスの病態と治療ターゲット

河野 通仁

北海道大学病院リウマチ・腎臓内科

共催：アストラゼネカ株式会社

理事長講演

13:50-14:20

座長：高柳 広 東京大学大学院医学系研究科 免疫学

PL1 神経炎症と神経再生：グリア細胞の異常に基づく病態解明と新規治療法の開発

岡野 栄之

慶應義塾大学医学部 生理学教室

シンポジウム4

14:30-16:30

多彩な動物モデルからみた医生物学研究の最前線

座長：石谷 太 大阪大学微生物病研究所

三浦 恭子 熊本大学大学院生命科学研究部

S4-1 最長寿命齧歯類ハダカデバネズミの抗老化・発がん耐性機構の探究

三浦 恭子

熊本大学大学院生命科学研究部

S4-2 ショウジョウバエにおける炎症性臓器障害及び老化促進機構の解明

小幡 史明^{1,2}¹理化学研究所 生命機能科学研究センター, ²京都大学生命科学研究科

S4-3 再生モデル動物を「再生」するーイベリアトゲイモリの紹介ー

林 利憲^{1,2}, 岡本 和子^{1,2}, 竹原 舞^{1,2}, 生田 裕美^{1,2}, 客野 瑞月³, 竹内 隆⁴¹広島大学両生類研究センター, ²広島大学統合生命科学研究科, ³島根大学生物資源科学部, ⁴鳥取大学医学部

S4-4 生体内リプログラミング技術による医科学研究

山田 泰広

東京大学大学院医学系研究科

S4-5 発生・老化制御の未知原理を小型魚類モデルで暴き出す

石谷 太

大阪大学微生物病研究所

自己免疫疾患におけるIL-6阻害の役割を考える

座長：保田 晋助 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 膠原病・リウマチ内科学分野

EL4-1 自己免疫疾患とIL-6

庄田 宏文

東京医科大学リウマチ膠原病内科学

EL4-2 IL-6阻害療法の現状と展望

鈴木 勝也

独立行政法人国立病院機構東京医療センターリウマチ膠原病内科

共催：中外製薬株式会社

プログラム

第1日目 7月17日(水) 第2会場(4F 411・412)

シンポジウム2

9:00-11:00

臓器連関研究の最前線

座長：金井 隆典 慶應義塾大学医学部内科学(消化器)
村上 正晃 北海道大学遺伝子病制御研究所 量子科学技術研究開発機構量子生命科学
研究所 自然科学研究機構生理学研究所

S2-1 運動による代謝変化を介した臓器連関による肝がん抑制機構

大谷 直子
大阪公立大学大学院医学研究科

S2-2 多病をもたらす造血・自然免疫ストレス記憶

真鍋 一郎
千葉大学大学院医学研究院

S2-3 腸内細菌による腸脳相関

金井 隆典
慶應義塾大学医学部内科学(消化器)

S2-4 低酸素脳死を回避する腕傍核の感覚統合

小早川 高
関西医科大学附属生命医学研究所

S2-5 神経-免疫連関「ゲートウェイ反射」による組織特異的炎症の誘導機構

村上 正晃
北海道大学遺伝子病制御研究所 量子科学技術研究開発機構量子生命科学研究所 自然科学研究機構生理学研究所

教育講演2

12:40-13:40

高齢者、呼吸器疾患を合併する関節リウマチの治療戦略

座長：藤井 隆夫 和歌山県立医科大学医学部 リウマチ・膠原病学講座

EL2-1 呼吸器疾患を合併する関節リウマチ患者に対する生物学的製剤を用いた治療戦略

五野 貴久
日本医科大学大学院医学研究科 アレルギー・膠原病内科学分野

EL2-2 超高齢社会における関節リウマチ治療の最適化

久保 智史
産業医科大学医学部 分子標的治療内科学講座

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社／小野薬品工業株式会社

シンポジウム5

14:30-16:30

生体イメージングにおける最前線

座長：梶島 健治 京都大学大学院医学研究科 皮膚科学
石井 優 大阪大学大学院医学系研究科 免疫細胞生物学

S5-1 細胞のウォーリーを探せ！

合田 圭介^{1,2}

¹東京大学大学院理学系研究科 化学専攻, ²カリフォルニア大学 ロサンゼルス校工学部生体工学科

S5-2 オリジナル化学プローブの創製による生体分子イメージング

神谷 真子

東京工業大学生命理工学院

S5-3 生体イメージングによる皮膚免疫応答の可視化

江川 形平

鹿児島大学皮膚科

S5-4 生体イメージングによる線維症の解析

菊田 順一

神戸大学大学院医学研究科免疫学分野

教育講演5

16:40-17:40

炎症性腸疾患とモニタリング

座長：長沼 誠 関西医科大学 内科学第三講座

EL5-1 IBD活動性マーカーの分子機序

仲 哲治^{1,2}

¹岩手医科大学医学部 膠原病アレルギー内科, ²岩手医科大学菌薬総合研究所 分子病態解析部門

EL5-2 新規IBD検査・治療法で挑む腸管免疫の深遠

橋本 真一

山口大学医学部附属病院IBDセンター

共催：武田薬品工業株式会社

プログラム

第1日目 7月17日(水) 第3会場(4F 413・414)

シンポジウム3

9:00-11:00

関節における再生医療の最前線

座長：浅原 弘嗣 東京医科歯科大学医歯学総合研究科 システム発生・再生医学分野
岡田 誠司 大阪大学大学院医学系研究科 整形外科科学

S3-1 関節軟骨修復 その現状と将来

脇谷 滋之
高遼会病院

S3-2 マウスモデルを用いた変形性関節症の解明と治療に向けた研究

味八木 茂
広島大学病院未来医療センター

S3-3 変形性関節症に対する脂肪由来間葉系幹細胞治療の分子メカニズム

笠井 太郎, 田中 栄, 齋藤 琢
東京大学大学院医学系研究科 整形外科

S3-4 関節軟骨の恒常性の維持と破綻の分子メカニズムと応用

西村 理行
大阪大学大学院歯学研究科 生化学講座

S3-5 生体由来材料とヒト軟骨細胞、幹細胞を用いた関節軟骨、半月板再生医療の開発

中田 研
大阪大学大学院医学系研究科 健康スポーツ科学講座スポーツ医学

S3-6 変形性膝関節症に対する半月板の関与とその温存

関矢 一郎
東京医科歯科大学 再生医療研究センター

教育講演3

12:40-13:40

座長：安藤 朗 滋賀医科大学

EL3 潰瘍性大腸炎根治の道がみえてきた

金井 隆典
慶應義塾大学医学部内科学(消化器)

共催：持田製薬株式会社

シンポジウム6

14:30-16:30

FLY-IR企画セッション若手PI研究者による健康長寿・疾患制御への挑戦

座長：岡本 一男 金沢大学がん進展制御研究所 免疫環境ダイナミクス研究分野
久保 智史 産業医科大学医学部 分子標的内科科学講座

S6-1 疾患や生理現象に関わるエクソソーム解析

星野 歩子
東京大学先端科学技術研究センター

S6-2 T細胞受容体による免疫制御

石垣 和慶
理化学研究所 生命医科学研究センター ヒト免疫遺伝研究チーム

S6-3 中枢神経自己免疫性疾患の病態進行制御を目指して

磯部 紀子
九州大学大学院医学研究院 神経内科学

S6-4 オルガノイドが導いてくれた新分野開拓研究

佐々木伸雄
群馬大学生体調節研究所

S6-5 骨格発生における遺伝子制御ランドスケープ

大庭 伸介
大阪大学大学院歯学研究科 組織発生生物学講座

教育講演6

16:40-17:40

座長：南木 敏宏 東邦大学医学部内科学講座 膠原病学分野

EL6 関節炎病態における脳の変化～IL-6の役割～

黒坂大太郎
東京慈恵会医科大学リウマチ・膠原病内科

共催：旭化成ファーマ株式会社